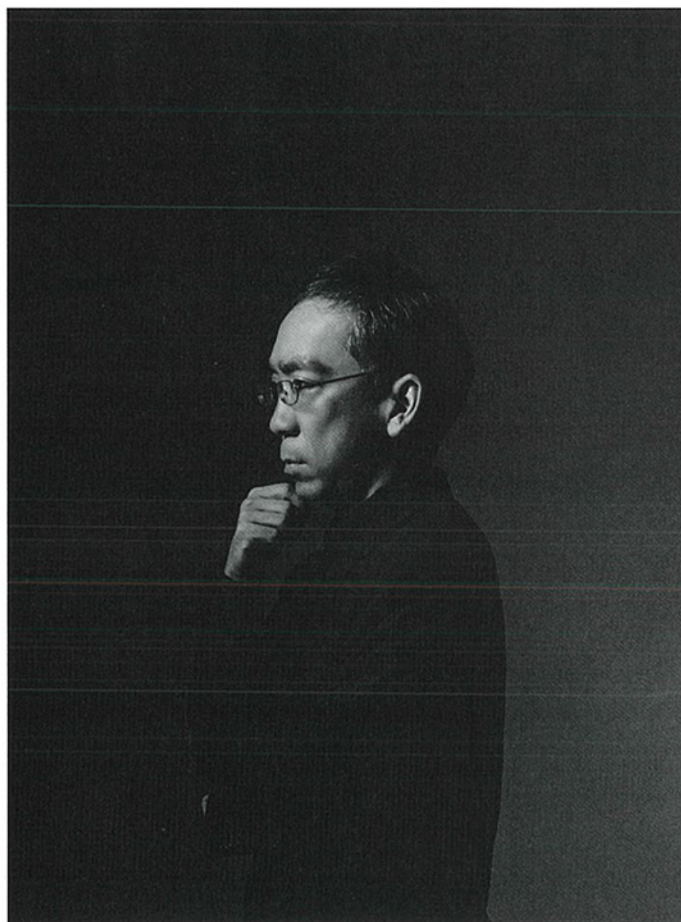


新垣 隆

作曲家/ピアニスト



【新垣 隆 プロフィール】

1970 年、東京都出身。4 歳よりピアノを始める。幼少期からショパンの「幻想即興曲」に憧れ、小学 4 年生の頃にドビュッシーやストラヴィンスキーの作品に出会い「子供の領分」「春の祭典」等に大いに影響を受ける。千葉県立幕張西高校音楽科入学。この頃、自作の曲をアマチュア・オーケストラが演奏して自分で指揮するという機会を得て、ドビュッシーや武満徹的要素を交えた曲をつくる。1989 年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。卒業後は作曲家ピアニストとして多岐にわたり精力的に活動する。作曲家としては、昭和期における作曲家達の研究に従事し現代音楽を主体としつつ映画や音楽や CM 音楽の作曲も手掛ける。

2014 年 2 月、佐村河内守氏のゴーストライターを 18 年間務めていた事を告白。「交響曲第一番 HIROSHIMA」「ヴァイオリンのためのソナチネ嬰ハ短調」等の作曲家として、俄かに脚光を浴びる。2015 年 10 月「ピアノコンチェルト新生」、2016 年 8 月「交響曲連祷 Litany」などその後も次々と作品を発表。

最近ではテレビやラジオ番組等に出演し、親しみやすいキャラクターとしてメディアでも活躍している。2018 年 3 月には川谷絵音プロデュースのロックバンド「ジェニーハイ」にキーボードとして参加し話題となる。2018 年 5 月には日韓合作映画「蝶の眠り」の音楽監督を務める。劇映画での音楽監督を務めたのは本作が初めてとなる。

2018 年度より桐朋学園大学の非常勤講師に復帰。

